



絵はがきを愛する全ての人へ

企画展

Letters from Wakayama

～和歌山からのたより～

チーム「博物館資料実習A」より

2015 2/2 mon.~3/11 wed.



Ladies and gentlemen

チーム「博物館資料実習A」からのごあいさつ

こんにちは！「チーム「博物館資料実習A」」が担当する最初の展覧会「Letters from Wakayama～和歌山からのたより～」を開催いたします。

私たちは今、博物館学芸員の資格を取得するために学んでおり、本展覧会は、学芸員資格を取るための最後の科目「博物館資料実習A」の授業の一環として実施するものです。PCメールや携帯メール、LINE…。便利で多様な通信手段が多くある現在、手紙なんてお正月の年賀状ぐらいしか書いていない……という方も少なくないことでしょう。そんな時代だからこそ敢えて、私たちは絵葉書を展覧会のテーマとしました。

なぜかと言えば絵葉書は、PCや携帯電話が無かった時代に、観光地の風景を、そこで得られた感動を大切な誰かに届けることが出来る、数少ないツールの一つであったと捉えたからです。

私たちが選んだ絵葉書は和歌浦と白浜、そして和歌山城、和歌山観光の昔と今を象徴する場所です。

現在、和歌山の代表的な観光地として挙げられるのは、白良浜やパンダ、温泉がある白浜でしょう。しかし、和歌山が数多く詠まれていた昔は歌枕として1950年以降に縁結びのスポットとして玉津島神社の存在が知られ始めた頃には新婚旅行の行き先として、和歌浦の方が観光地としては有名だった時期もあったのです。実際、戦前に発売された各観光地の絵葉書を見ると、白浜より和歌浦の方が多く名所として紹介されています。

今に遺された絵葉書からは、それぞれの観光地の注目度や人気の推移も見えてくるのです。

今回展示されている絵葉書は和歌浦のものが42点、白浜が20点、和歌山城が4点の計66点となっております。

戦前の風景を取めた絵葉書たちをご覧ください、観光地の今と昔とを比べることで、今ある風景をより楽しんで頂ければ幸いです。

2015年2月

「博物館資料実習A」受講生一同（チーム「博物館資料実習A」）

Contents

I Tourism from the Letters

i Wakanoura - 名所の変遷 -

ii Festival - 紀州藩の祭り -

iii Sea - 片男波 etc. -

II Travelling from Shirahama

i Hot spring - 白浜温泉 -

ii Sight - 名所 -

Letters from Wakayama

～和歌山からのたより～

主催：チーム「博物館資料実習A」

展示期間：2015 2/2 mon～3/11 wed

開館時間：10:30～16:00

休館日：土・日・祝 2月25日

※2月24日12時まで、2月29日～3月2日は月末休館日

観覧料：無料

和歌山大学紀州経済史文化史研究所

和歌山市栄谷930 和歌山大学付属図書館3階

☎073-457-7891

<http://www.wakayama-u.ac.jp/kisyuken/>

E-mail:kisyuken@center.wakayama-u.ac.jp

